

学苑



第12回 旭祭



第47回 鳩山祭



地方父母懇談会の様子



2023年度 父母懇談会報告

参加者のみなさまからの声 p.5

第16回 研究室訪問 協調ロボティクス研究室

五十嵐 洋教授インタビュー p.13

TDUトピックス

学園祭(第12回旭祭・第47回鳩山祭) p.9

第21回TDUアイデアコンテスト 開催結果報告 p.11

仲間づくり支援【リーダーズキャンプ】 p.12

卒業生による仕事研究セミナーを開催 p.15

Topics

イベント参加支援結果発表 p.8

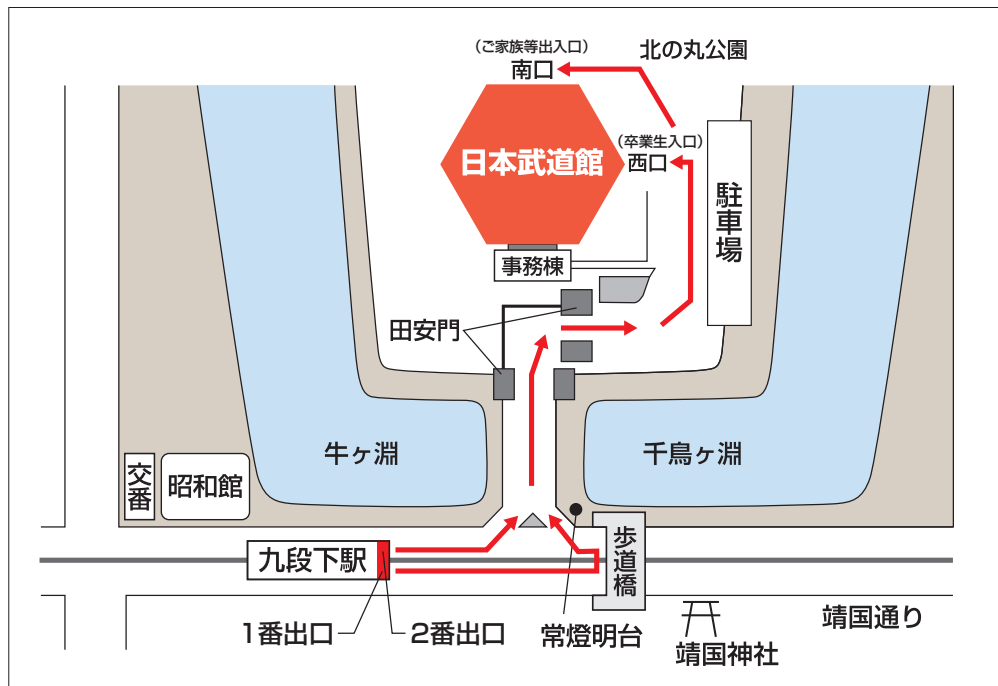
フォーミュラSAEプロジェクト

2023年度 東京電機大学大学院修了式並びに
2023年度 東京電機大学卒業式のご案内

2023 (令和5) 年度大学院修了式並びに大学卒業式を下記のとおり実施する予定です。
ご家族等の付添者の方もご参加いただける予定です。
当日は式典のライブ配信を予定しております。詳細は、大学Webページでお知らせします。

- 日 程 : 2024 (令和6) 年 3月17日 (日)
- 時 間 : 午前10時開式 (午前9時開場)
※午前9時40分までに入场してください。
- 場 所 : 日本武道館
- 注意事項 : 感染症等により、社会環境が著しく変化した場合には
実施方法の変更や式典を中止する場合がございます。

● 式典に関するお問い合わせ : 学長室 (E-mail : tdupres@jim.dendai.ac.jp)



日本武道館

所在地 東京都千代田区北の丸公園 2-3

下車駅 東京メトロ 東西線九段下駅
東京メトロ 半蔵門線九段下駅
都営地下鉄 新宿線九段下駅
★2番出口より徒歩5分



令和6年能登半島地震で被災された方に心よりお見舞い申し上げます。この原稿を書いている時点では、この震災の全容が分からず、報道を見ながら心を痛めているばかりです。被災した方々やその地域が、安定を取り戻し復旧・復興が滞りなく進むことを望んでおります。

被災地出身の在學生も少なくありません。東京電機大学のHPに、被災された学生、保証人の皆様の被災情報の確認なども行っておりますので、そちらもご確認ください。不安なことがあれば学生支援センター(学生厚生担当)及び理工学部事務局(学生厚生)をお尋ねください。

本原稿では後援会活動の裏側を少しお話しもさせていただきます。



後援会長
松島 周平

【父母懇談会開催事業】

父母懇談会開催事業は後援会の事業でもっとも重要な事業です。今年度は東京千住キャンパスと埼玉鳩山キャンパス会場、北海道から九州までの各地の地方会場10ヶ所で約2ヶ月間の週末に開催しました。

あらためて、懇談会でどんなことを行っているかをご紹介します。

事前にお申し込みいただいた保証人の方々に会場にお越しいただき、学校での勉強や就活に関しての全体の説明を行った後、順番に教員との面談を行います。お子様の所属している教室で授業を行っている教員の方々です。実際に学生ひとりひとりがどのように学校生活をしているかを理解している教員といえるでしょう。どのように大学生活をしているか伺うことができます。

さらにご希望があれば、事務職員から、お子様の出席状況や、本大学の就職状況などご説明していただいております。順番での面談となりますので、待ち時間にお茶やお菓子を食べたり、後援会の者と懇親する時間もあります。

このように、大学でのお子様の様子を知る機会になっております。ぜひ、多くの保証人の皆様、場所や開催日程のご都合がつけば、ご参加ください。

さて、父母懇談会の地方会場は、実は毎年少しずつ開催地が変わっております。開催地を決めるにあたって、保証人の方々のお住まいの地域や、ご参加いただくのに来場しやすい交通網などを執行部と大学の事務局が検討し、常任評議委員会で審議をいただき決めております。途中途中で議論を交わすこともあります。年度ごとに見直しながら、皆様にご参加しやすいように調整しております。

【学生支援活動】

学生支援活動にはさまざまな支援があるのですが、ここでは「第21回TDUアイデアコンテスト」についてご紹介いたします。

このコンテストは、個人やグループで「こんなことができたら良いなあ」というアイデアを元に「事業にするならこんな形」と纏め、その事業のプレゼンテーションを行います。複数のプレゼンテーションを聴きながら「発想」や「熱意」といった複数の観点から審査して評価するコンテストです。後援会からは会長が審査員として参加させていただきました。他にも学長をはじめ各学部の教員の方々や大学関係者の方も審査員としてプレゼンテーション会場に列席されています。

厳しい目で審査する多数の大人の前でプレゼンテーションを行いますから、言葉がしどろもどろになったり、言いたいことが頭から消えてしまう学生もいて当然。その緊張感がこちらにも伝わってきます。

学生のアイデアコンテストですから、正直、「学生だなあ〜」と感ずることが多いのですが、その中でも、キラリと光るアイデアやユニークな発想もたくさんあり、「すごいなあ」「面白いなあ」という場面に遭遇できます。

結果については、別途お知らせをご覧ください。

本年度終盤に向け、常任評議員会では今年度の事業計画及び予算執行の進捗状況について引き続き管理してまいります。

引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023年度 父母懇談会 事務局報告 (地方会場および全体)

今日では多くの大学において父母懇談会が開催されておりますが、本学では他大学に先駆け1967(昭和42)年から父母懇談会を開催し、ご父母・保証人と後援会役員、大学教員、大学事務局と共に懇親を深めつつ、大学の状況、教育、生活をご父母・保証人へお伝えしてまいりました。

今年度父母懇談会は、東京千住キャンパス・埼玉鳩山キャンパスと地方10会場にて9月～10月にかけて開催いたしました。今年度は、昨年度に引き続き各学科・学系の教員による個人面談を基本とし、キャンパス会場では一部施設の公開・利用やブースの拡大、地方会場では簡単な全体会を実施するなど、充実した内容で実施いたしました。

また、併せて、学修・就職・学生生活の個別相談コーナーを設け、事務職員が対応いたしました。

お陰様で、昨年の参加者より多くのご父母・保証人のみなさまにご出席いただき、地方10会場も含め無事に終わることができました。ありがとうございました。

2024年度も父母懇談会を開催いたしますので、ご子女の通学されているキャンパス、あるいはお近くの地方会場へご出席いただき、同じキャンパスに通う学生のご父母・保証人同士の懇親を深めていただければと思います。

今後ともご父母・保証人のみなさまのご意見、ご要望を取り入れまして、より良い父母懇談会を実施していきたいと考えております。また、今年度父母懇談会開催にあたり、お世話になりました関係者の方々にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

*父母懇談会の地方会場にご参加いただいたご父母・保証人のみなさまより「父母懇談会参加者のみなさまからの声」(P5-7)が届いておりますので、ご覧ください。

2023年度 父母懇談会開催報告

地方会場

会場	開催日	後援会役員	面談教員 <small>※学部/学科/学系は略称のため下記参照</small>	2023年度出席者数	
仙台	9/24(日)10:00～13:00 仙台サンプラザ	残間副会長 家永副会長	EF:古谷 EC:江川 FA:大崎 RB:武政 RD:中山 RM:山崎 RE:住倉 AJ:福岡	11組	20名
長野	9/24(日)10:00～13:00 ホテルJALシティ長野	松島会長 堀田副会長	EJ:平栗 EK:辻 EC:斎藤 FI:川澄 FR:岩瀬 RU:日高 RB:長原 RG:見波 AD:倉持	13組	18名
宇都宮	10/1(日)10:00～13:00 ホテルマイステイズ宇都宮	家永副会長 新澤常任評議員 深見常任評議員	EJ:陶山 EH:五十嵐 EK:齋藤 EF:清水 EC:長谷川 FA:大崎 FI:森谷 FR:花崎 RU:越智 RB:栗山 RD:松浦 RM:渡利 RE:荒船 RG:島田 AJ:福岡	26組	37名
札幌	10/8(日)10:00～13:00 札幌東急REIホテル	龍田副会長 秋山常任評議員	EK:松村 RD:高橋(達)	3組	5名
高崎	10/14(土)10:00～13:00 ホテルメトロポリタン高崎	松島会長 手塚副会長 増田常任評議員	EJ:日高 EH:篠田 EF:三井 EC:平野 FI:寺田 FR:釜道 RU:足立 RB:半田 RD:陳 RM:原田 RE:本間 RG:宮地 AJ:八槇	35組	51名
岡山	10/15(日)10:00～13:00 ホテルグランヴィア岡山	飯田副会長 今井常任評議員	EH:茂木 EK:松村 RU:山室 RD:篠原	7組	10名
静岡	10/15(日)10:00～13:00 ホテルグランヒルズ静岡	堀田副会長 西園常任評議員	EJ:加藤 EF:小貫 EC:川瀬 FA:笹谷 FI:鉄谷 FR:吉本 RB:高橋(俊) RD:柴山 RM:榊原 RE:矢口(俊) RG:石川 AD:伊藤	28組	46名
水戸	10/22(日)10:00～13:00 水戸三の丸ホテル	手塚副会長 水岡常任評議員	EJ:栴川 EH:佐藤 ES:宮坂 EK:深沢 FA:百田 FI:金子 FR:岩瀬 RB:村松 RD:藤本 RM:遠藤 AJ:小川	18組	28名
博多	10/29(日)10:00～13:00 アークホテルロイヤル福岡天神	松島会長 花島常任評議員	EK:伊東 RD:柴田 RE:大越 AD:土肥	7組	11名
新潟	10/29(日)10:00～13:00 アートホテル新潟駅前	龍田副会長 穴戸常任評議員	EF:佐藤 EC:河野 RU:高橋 RB:根本 RD:神戸 RE:田中(慶) RG:岩城	11組	18名
地方会場 計				159名	244名

キャンパス会場(参考:学苑166号掲載分)

会場	開催日	後援会役員	面談教員	2023年度出席者数		
東京千住 キャンパス	9/9(土) 未来科学部・システムデザイン工学部・ 情報環境学部	松島会長、新澤常任評議員、秋山常任評議員、 深見常任評議員、花島常任評議員	各学科教員(58名)	307組	437名	
埼玉鳩山 キャンパス	9/16(土) 理工学部	残間副会長、近藤常任評議員、清水常任評議員、 水岡常任評議員、穴戸常任評議員	各学科教員(63名)	213組	335名	
東京千住 キャンパス	10/7(土) 工学部・工学部第二部	飯田副会長、井上常任評議員、増田常任評議員、 西園常任評議員、鈴木(由)常任評議員	各学系教員(61名)	324組	438名	
※工学部 (電気電子工学科:EJ 電子システム工学科:EH 応用化学科:ES 機械工学科:EK 先端機械工学科:EF 情報通信工学科:EC) 理工学部 理工学科 (理学系:RU 生命科学系:RB 情報システムデザイン学系:RD 電子工学系:RE 機械工学系:RM 建築・都市環境学系:RG) 未来科学部 (建築学科:FA 情報メディア学科:FI ロボット・メカトロニクス学科:FR) システムデザイン工学部(情報システム工学科:AJ デザイン工学科:AD)				本学キャンパス会場 計	844組	1,210名
総合計(地方・キャンパス)				1,003組	1,454名	

後援会役員より父母懇談会の報告

●常任評議員 家永 朝香(9/24 仙台会場)

地方会場でのお手伝いは今回の仙台が初。新幹線に乗車する前からドキドキでした。離れて暮らすお子様に対して不安もおありかと存じますが、地方会場は参加人数の関係で面談の先生方も密にお話ができること羨ましくも思えました。

学生生活のこと、単位や成績のこと、就職のこと。相談できるとても良い機会だと思います。今回参加を見送られたご父兄の皆様も次回は是非参加をご検討下さい。

●副会長 堀田 尚美(9/24 長野会場)

長かったコロナ騒動もようやく落ち着き、今年は全体会や後援会によるパワーポイントを用いての説明等も実施することが出来ました。会場の“ホテルJALシティ長野”にお集まり頂いた父母の方々の間にも和やかな空気が流れ、滞りなくご相談、懇談等が行われました。

●常任評議員 増田 真由美(10/14 高崎会場)

今年度は父母懇談会にて4年ぶりに大学出席者紹介、後援会活動、大学の現況をご父母の皆様の説明する簡単な全体会が開催されました。その後は個人面談、個別相談へと会場を移動していただく流れになっていましたが高崎会場はご父母の来場数が多い事もあり面談をする先生によっては順番待ちが起きてしまい後半の方はお待ちせしめよう場面もありましたが、面談終了後のご父母の皆様はどこかほっと安心した様な顔で帰路につかれるのが印象的でした。

●常任評議員 今井 隆(10/15 岡山会場)

初めて地方会場のお手伝いをさせて頂きました。成績や就職・進学について先生や職員に直接相談できるだけでなく、空き時間に参加者同士で悩みを共有したり、我々も会話に参加させて頂いたり、距離感が近いのは地方会場ならではのメリットかと感じました。次回も多くの方にご参加頂ければと思います。

●常任評議員 西園 準子(10/15 静岡会場)

初めて父母懇談会に出席させて頂きました。10月半ばとはいえ暑い中たくさんのご参加を頂きありがとうございます。個別相談を待つ間の会場の雰囲気はとても良く、和やかに過ごされている感じでした。また機会があればお手伝いさせて頂きたいです。

●副会長 手塚 秀美(10/22 水戸会場)

澄んだ空気の秋空の中、水戸会場にて父母懇談会が開催されました。水戸駅北口よりすぐの三の丸ホテルにてたくさんの保護者の方々に来場いただきました。

参加された保護者の方から「参加するか悩んでましたが、来てよかったです」「これで、息子と話ができます」と言葉をかけていただきました。とても嬉しく思いました。

皆様のご協力により開催できた事、感謝いたします。

●常任評議員 花島 史葉(10/29 博多会場)

爽やかな秋風が心地のよく感じる中での開催となりました。懇談会では、学業の進歩や課題、生活に関する情報を、教職員と直接対話をし理解を深めることができました。また、参加されたご父母の皆様は、にこやかな雰囲気ですぐに親睦を深める場面があり、意義深い時間を過ごされておりました。改めて、子どもの今を知り、親子でコミュニケーションの幅を広げる機会に期待がもてるのではないだろうか、と痛感いたしました。

●常任評議員 宍戸 直子(10/29 新潟会場)

新潟会場は11組のご父母の皆様がご来場されました。私は鳩山キャンパス会場で娘の相談をお願いしましたが、新潟会場は出席者の人数が全く違い、ゆったりとした時間もありました。この場に参加させていただき、遠方より見守るご父母の皆様にとって、教授、職員の方々に近場で相談できる機会は大切だと実感致しました。

特集

2023年度 父母懇談会報告 参加者のみなさまからの

声

後援会主催の父母懇談会では、学内の最新の情報やご子女の学修、就職状況など、タイムリーに紹介されております。また、同じ大学で学ばれているご父母・保証人同士の交流や情報交換の場としても活用していただけます。父母懇談会へぜひご参加ください。



仙台会場

9月24日(日)

工学部 先端機械工学科
内海 幸子様

息子が工学部でお世話になっております。

大学進学で親元を離れ初めての東京での生活。のんびりとした息子は無事にやっているだろうか心配しておりましたので、保護者会があると知り参加いたしました。

個人面談では息子の成績や生活面のことについてお話

しいたいて、大丈夫だろうか心配していたことや、疑問に思っていたことがクリアになりほっといたしました。

就職についてもまだ少し先のことでありますが、親として陰ながらサポートできたらと思い、小さな疑問にも丁寧に教えていただけてとても参考になりました。

全体会でも、これは！と思う情報もあり参加して本当に良かったです。

また、地方でも懇談会を開催していただいたおかげで、とても参加しやすく次年度も是非参加しようと思います。

このような機会を設けていただき、ご足労いただいた先生方や後援会の皆様に感謝申し上げます。



仙台会場

9月24日(日)

理工学部 生命科学系
沼田 光徳様・早苗様

息子がお世話になっております。

初めての一人暮らし、知らない土地での生活をしながらの大学生活はどうなんだろうと言った心配もあり、今回懇談会のご案内をいただきましたのでとてもありがたく思い参加させていただきました。

電機大学の事、後援会の活動、就職の事、面談など限られた時間ではありましたが息子はこんなところで色々な支援をいただきながら学生生活を送っているんだなと様子を知る事ができました。

面談後には後援会の副会長様方とお話しする機会もありまして大変貴重な情報を得て参考になりました。

大学の懇談会は敷居が高いイメージがありまして緊張しましたが、とても暖かく迎え入れてくださいました。またぜひ参加させていただきたいと思っております。

関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



長野会場

9月24日(日)

工学部第二部
電気電子工学科
宮澤 実穂様

息子がお世話になっております。昨年も父母懇談会に参加させていただきました。息子の学校での様子を伺うことができ、今回も楽しみにしていました。

教授自ら息子にお電話していただき、学校でのことや友人のこと、何に持関心ち学んでいるのかなど聞いて下さったとのことでした。息子の現在関心を持っていること

をふまえた上でのこれからの進路のお話など、私共の質問に丁寧に答えて下さりながらお話して頂きました。息子がこれからのことをどう考えているのか心配だったので、安心いたしました。

また、社会人になるにあたって今学んでいることがどのように社会に役立っているのかなどの、子供へのアドバイスや接し方なども教えていただきました。教授や大学の方とお話しすることで、離れて暮らしている息子が皆様に支えられ大学生活を送れていることに安心し、感謝しております。また来年度もぜひ参加したいと思います。

このような機会をつくってくださりありがとうございました。



長野会場

9月24日(日)

未来科学部 情報メディア学科
菅原 賢二様・由貴様

息子が未来科学部情報メディア学科2年生でお世話になっています。今年度は家から近くの会場に参加させていただきました。全体会で大学の現況説明を聞いてから個人面談になりました。

担当の川澄先生から事前の息子との面談の様子、成績や

後期履修科目、またサークルやアルバイトの話、3年生後期からの研究室配属について、就職に向けてなど沢山の内容をお聞きし、とても有意義な面談でした。親元を離れて一人暮らしをしているので心配も多かったのですが、安心することができました。今後の頑張りを見守ってほしいと思います。面談後は、美味しいデザートとコーヒーを頂きながら、後援会の松島会長、堀田副会長とお話する時間もあり、同じ大学生の親として大変参考になり、楽しいひと時でした。

最後になりましたが、このような機会を設けてくださいました大学関係者、後援会の皆様に深く感謝申し上げます。



高崎会場

10月14日(土)

理工学部 理工学科
矢吹 和人様・富貴恵様

今年度より息子が理工学部電子工学系でお世話になっております。自宅より通学していますが日々の大学生活について聞く機会も少ないため、今回父母懇談会のご案内をいただき夫婦で参加させていただきました。説明資料や成績表だけでは大学生活が順調か具体的にイメージすることができませんでしたが、担当いただいた先生より履修状況

や予め実施いただいた息子との面談内容を踏まえ、今後の履修計画を立てる際に留意すべき点を中心に大変丁寧にご説明いただき、保護者として知っておくべき情報をご教示いただいたよい機会であったと考えております。

自宅よりほど近い場所で開催いただけたことや、懇談会当日のご案内等対応を含めた会場運営を大変丁寧にご対応いただいている様子を拝見したことも、貴学の気風を感じるよい機会であったと振り返る次第です。

来年度もご案内をいただければ、ぜひ参加させていただきたいと思います。文末ながら、このような貴重な機会を設けてくださいました、大学関係者、後援会の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



岡山会場

10月15日(日)

理工学部 理工学科
松本 秀寿様・裕美様

今年度、息子が理工学部情報システムデザイン学系に入學しお世話になっております。

親元を離れて一人暮らしを始め、生活面や学校生活等、

不安が募る日々でした。そんな中、地方会場でも父母懇談会があると知り、迷わず参加させて頂きました。

個人面談では成績だけでなくまだ先のことでありますが就職活動、インターンシップでの取り組み方、大学院進学等の条件等知りたかった事をすべて聞くことができ、とても有意義な時間でした。

お忙しい中このような機会を設けていただき大学関係者、後援会の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



静岡会場

10月15日(日)

理工学部 理工学科
松浦 建基様・尚美様

今年度より息子が建築・都市環境学系でお世話になっております。初めての懇談会でしたが、偶然にも会場が私達が結婚式をあげたホテルでもあり、さまざまな意味で感慨深いものとなりました。この春初めて親元を離れ緊張の

中、大学生活をスタートさせた息子でしたが、学業に励む傍ら、サッカー部に入部し、多くの友人と優しい先輩たちと楽しいキャンパスライフを満喫しているようです。これも息子自身が強く入学を希望していた電大に進学できたからだと思います。懇談会では、後援会活動や大学の現状報告、面談では留学や研究室についての貴重なお話を伺うことができ、非常に有益なひとときを過ごすことが出来ました。最後に、このような貴重な機会を設けて下さった大学関係者及び後援会の皆様に心から感謝申し上げます。電大の一員として成長できることを改めて嬉しく思います。



水戸会場
10月22日(日)

未来科学部
ロボットメカトロニクス学科
坂本 雅史 様

息子が未来科学部でお世話になっております。この度は父母懇談会の開催ありがとうございました。大学関係者、後援会の皆様に心より感謝申し上げます。

親元を離れ初めての一人暮らし、どのような学生生活を送っているのか、とても心配に思っていました。個人面談にて先生より、学業成績、学校生活、更にはバイトや友人

関係に至るまで詳しくご説明頂きました。

親には話したことがない将来の進路に対する不安や悩み、希望する職種等を先生に相談していたことを知り驚いた反面、先生方が生徒一人一人に寄り添い、ご指導頂いていることにとても安心感を覚えました。

また、就職に対する学部卒と院卒との違い、インターシップや海外留学についてもご説明頂いたことで、今後の進路を検討する際の羅針盤となる考え方を知ることができ、とても有意義な機会となりました。

今後とも地方会場での父母懇談会開催を切にお願い申し上げますとともに、生徒への変わらぬご指導よろしくお願ひ致します。



博多会場
10月29日(日)

理工学科 電子工学系
井村 一博様・朋栄様

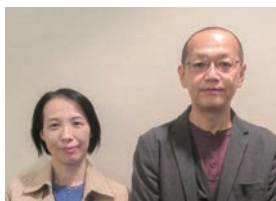
まず、遠方にも関わらず、このような機会を設けて頂きました大学関係者の方々、後援会事務局の方々に厚く御礼申し上げます。

全体の懇談会では、大学全体の状況、就職状況等の説明を頂戴し、更なる発展が期待できる大学であると改めて感じました。

個別の面談では、普段は知ることができない学生生活の状況、本人の考える将来の方向性を先生からも伺えたことが親として非常に有難く、とても有意義な時間となりました。

また学業、就職、学生生活の各相談ブースを設置いただいております。個別面談終了後、私共も利用し、一人暮らしをしている子供の生活、病気に罹患した場合の対応について相談に乗って頂き、非常に安心感を得ることができました。

地方在住の父母にとって先生と懇談できる貴重な機会ですので、来年度以降も継続して企画&開催頂ければ幸いです。ありがとうございました。



新潟会場
10月29日(日)

理工学部
情報システムデザイン学系
神林 晶夫様・弘美様

今年度、息子が理工学部に入學し、お世話になっております。

初めての一人暮らしですが、自炊した料理の画像を送ってもらったり、サークルやアルバイトを始めた話を聞き、一人暮らしのイメージはできていましたが、肝心の学業はできているのか?と心配していました。今回、個人面談で

神戸教授から成績通知書や前期の履修状況についてご説明いただき、学業も頑張っている様子を知ることができて安堵しました。

また、1年生の後半には進路の選択が迫っていることや、大学院に進学することは就職先や就職後の人生にも影響が大きいことをお聞かせいただけたことも収穫でした。学生支援センターの方からもいつでもご相談くださいと仰っていただき安心できましたので、新潟の地で息子の成長を楽しみに学生生活を支えたいと思いました。

最後になりましたが、地方出身者の家族のためにこのような機会をお作りいただき、大学関係者、後援会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



フォーミュラSAEプロジェクト

好きなことに 全力を尽くす

理工学部 理工学科
久保 信一郎



私たち東京電機大学フォーミュラSAEプロジェクトは2023年12月14日～17日にオーストラリア、メルボルンにあるサーキット、カルダーパークサンダードームで開催されたFormula SAE Australasiaに参戦しました。Formula SAEとはエンジニアの育成を目的とした世界規模の教育プログラムです。学生がレーシングカーを企画・設計・製作し、その性能を競います。走行性能を競う動的イベントと、マシンの開発費用や設計内容を競う静的イベントがあります。1981年の大会発足以来、年々規模が大きくなり、多くの国の学生が参戦しています。当チームの大会結果は、静的イベントは準備不足のため、スコアは低く、動的イベントは電装のトラブルが原因でリタイアする種目もありました。しかし、車重は本大会中最軽量であり、当チームの史上最軽量の160kgを記録しました。

我々がテスト走行を開始したのは8月頃でした。同時期に静的イベントの準備やマシンの改良などをする必要がありました。しかし、忙しさを理由にやるべきことを後回しにした結果、大会ではマシントラブルが発生し、静的イベントでは審査員の質問への返答につまる場面がありました。悔しい思いをして、自分はどうすべきだったのかを思い返して、やるべきことを後回しにしたことを後悔しました。それでも、大会中は他の多くのチームに助けられ、自分たちが期待されていることが分かりました。彼らは夢や理想に対して一生懸命でした。好きなことに全力を尽くす彼らの姿を見て、自分たちには、彼らに負けない熱意が必要だと気付きました。

今後は期待に応えるために開発をして、世界を驚かせます。これまでご支援していただいた皆様方、ありがとうございました。2024年の大会に向けて熱意をもって活動していきますのでご期待ください。



マシン整備中



練習走行



他チームとの交流

学園祭

2023.11.3 FRI, 4 SAT



大学 東京千住キャンパス
3(日) 10:00-17:00
4(土) 10:00-16:00

The theme of
Tokyo Senju Car
2023 Asahi Fe

第12回 旭祭

テーマ 「sign」

旭祭実行委員会委員長 安田 龍平
二部旭祭実行委員会委員長 山中 櫻子



この度は後援会の皆様に、旭祭をご支援頂きまして、誠にありがとうございました。

第12回旭祭は11月3日(金・祝)、11月4日(土)に無事開催することが叶いました。子供に大人気の動物と触れ合うことの出来る企画や学生団体・学科・研究室の展示企画、模擬店(13店舗)、お笑い芸人の方をお呼びしたステージ等、幅広い年代の方々に数々の魅力ある企画を楽しんでいただくことができました。昨年度に引き続き対面での大規模な開催であり、昨年度の旭祭を超える学園祭にするために何をすべきなのか委員会内で迷走することが多々ありました。議論を重ねる中で挑戦することが大切であることに気づき、先輩方が作ってくださった旭祭をベースに今年度は模擬店の規模拡大や屋外でのお笑いライブなど様々な新しいことに挑戦しました。その結果、当日来場者2日間の合計は8000人を越え、苦情や大きな事故等もなく大成功を収めることができました。

二部旭祭実行委員会としては、声優トークショーとたこ焼き屋台の企画を行いました。トークショーでは事前販売の時点でチケットが完売し、満席で当日を迎えることができました。スムーズな運営により、大きなトラブルもなく無事成功いたしました。たこ焼き屋台では屋台用の機材を初めて使ったので火力調整などで戸惑ってしまうこともありましたが焼き方を変えるなどの工夫をして多くの方に食べていただくことができました。

この大成功の裏には旭祭に携わって頂いた全ての方の旭祭を愛する気持ちと全力のサポートのおかげであると考えます。昨年復活した対面での旭祭をより大きくすることができ、ご支援、ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。来年度もさらにパワーアップした旭祭を目指していきますので、ご期待いただけると幸いです。引き続き、旭祭実行委員会へのご支援・ご協力の程、よろしく願いいたします。



学園祭は、これまで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して、オンライン形式やハイブリッド形式などを取り入れ開催してきました。この経験を活かし、2023年はさらに企画を充実させてスケールアップ！より進化した学園祭を実施しました。



第47回 鳩山祭

テーマ「空」

鳩山祭実行委員会委員長 上石 敦星



このたびは後援会のみなさまに、学園祭をご支援いただき、ありがとうございました。

11/3(金)、11/4(土)開催の鳩山祭、テーマは「空」です。鳩山キャンパスの立地を生かした空前絶後の学園祭にしようとのテーマに決めました。

催し内容としては、花火、お笑いライブ、俳優トークショー、模擬店、研究室展示、学生団体展示などがありました。1日目におこなう中夜祭での花火大会は10分間で100発を打ち上げ、昨年よりパワーアップし、大好評でした。

今年の鳩山祭では主に3つを意識して臨みました。

1. まずは、自分たちが楽しむこと

自分たちが全力で楽しまないと、いい鳩山祭がつかれないと思います。委員会然としていてもいいのですが、できるだけ楽しむことが大切です。

2. 来てもらった方々に心から楽しんでもらうこと。

1番重要なことですが、仕事に追われていると忘れがちになるため常に意識しました。「今年の鳩山祭は

いいね」と思ってもらうことを目指しました。

3. 最後まで諦めずに取り組むこと。

学園祭にはトラブルがつきものです、鳩山祭が無事終わり片付け日まで気を引き締めました。

鳩山祭を終えて、まずは成功したことにホッとしています。

本当に色々なことがありました。正直、学生同士の仕事のやり取りなので大変なこともありました。「大切なことを共有してない」「それ、もっと早く言ってほしかったのに」と思うことも。言い出したらきりがありませんが、それに反発するのではなくうまく納得のいく形に持っていくのが委員長の役割であり、ひいては委員会で円滑に仕事を進める上で大切なことなのかなと1年やってきて感じました。

大変でしたが先輩方から、助け舟をもらうシーンが多々ありました。今度は助ける側として鳩山祭に貢献できればと思います。



第21回

TDU アイデアコンテスト

第21回アイデアコンテストは、第一次審査は提出書類による審査、第二次審査は第一次審査通過者5組によるプレゼンテーション発表による審査となりました。

本コンテストは、一昨年から募集スタイルを変更し、学生自身の知識、興味、関心に基づいて、日常生活において不便に感じていることへの改良のアイデア、自由な発想による発明・アイデアや新規性のある発想を創出することを促進し、学生生活の活性化を図ることを目的としております。また、今年度は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に寄与するアイデアを対象としました。

募集期間は、令和5年10月12日(木)～11月17日(金)で、応募作品は、12件(昨年比12件減)となりました。

第二次審査では応募総数12件のうち、第一次審査(書類審査)を通過した5件のアイデアについて、応募者が審査員を前に対面形式でプレゼンテーションを行いました。

5組のプレゼンテーション終了後、審査員が協議のうえ、優秀賞、努力賞、奨励賞の3賞を決定いたしました。

また、協賛団体による特別賞は、全応募作品を対象として協賛団体の方々に選考をお願いしました。

優秀賞

経営同友会長賞

研究推進社会連携センター長賞

記名の代わりに QR コードを入れて
忘れモノをなくす

申請代表者

未来科学部 建築学科 2年 見満 清太

概要

持ち物に記名する代わりに、学籍番号の QR コードを付けることで、落とし物の QR コードをスマホで読み込むと、持ち主に連絡を送ることができるというアイデア。



2024年1月25日
表彰式時の受賞者と五十嵐学生支援センター長(副審査員長)

各受賞アイデア一覧

アイデア名・概要	申請代表者	受賞
レインチェック — 傘、忘れてるぜー アイデアの概要 「今日雨が降るかどうかが」の情報を二色のLEDで表現し、家を出る前にスマホやテレビを見なくても、当日、傘を持っていく必要があるかどうか分かるアイデア	工学部 電子システム工学科 2年 佐藤 トニオ	奨励賞
ゴミ箱の場所を一目で把握「Trash Tracker」 アイデアの概要 ゴミ箱不足が問題視されている昨今、ユーザーが街中や施設で見つけたゴミ箱をマップ上に登録出来るアプリにより、ごみのポイ捨て問題を解決するというアイデア	システムデザイン工学部 デザイン工学科 2年 神原 悠介	奨励賞 校友会理事長賞
SuCUP アイデアの概要 テーブルに置いた際に倒れないマグカップというアイデア	理工学部 情報システムデザイン学系 3年 岩崎 有哉	奨励賞
LiveGO (ライブゴ) アイデアの概要 フェス等のイベント終了後の飲食店探しが容易にできるよう、今すぐ入れる飲食店を簡単に探し予約できるサイトを運営するというアイデア	未来科学部 情報メディア学科 4年 神田 健太郎	努力賞

アイデア名・概要	申請代表者	受賞
全ての人に平等な学習を 放課後塾 アイデアの概要 学習格差問題の解決に向け、塾に行けない子達のための学習指導塾を作るプロジェクトを立ち上げるというアイデア	理工学部 情報システムデザイン学系 3年 田口 さくら	後援会長賞
海底ゴミの回収に特化したホバリング型 AUV「Dendai くん」 アイデアの概要 海底ゴミの回収に特化したホバリング型 AUV（小型の自立型無人調査機）により、近年、深刻化している海洋ゴミ問題を解決するというアイデア	未来科学部 ロボットメカトロニクス学科 2年 石橋 璃久	経営同友会長賞
生産者と消費者を繋げるフリマアプリ アイデアの概要 青果物を作っている人と買う人を繋げ、安心して質の良い青果物を売買することができるフリマアプリ（青果物に限定）というアイデア	工学部 電気電子工学科 2年 杉山 恵亮	TDU産学交流会会長賞 同窓会長賞

2024年 火
1月23日

卒業生による 仕事研究セミナーを開催

卒業生による仕事研究セミナーは今年で46回目を迎える本学の伝統行事であり、最大のキャリア支援行事です。2023年度の卒業生による仕事研究セミナーは今年度も対面とオンラインの2パターンで開催しました。対面開催においては、1月23日（火）に開催し210社の企業の卒業生と950名の学生が参加しました。オンラインは1月25日（木）と26日（金）に開催し2日間で158社の企業の卒業生と936名（延べ）の学生が参加しました。今回、対面とオンラインのセミナーには、全て異なる企業合計368社（昨年度264社）にご協力いただきました。

対面での開催は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから初めてのセミナーとなりました。昨年度は徹底した感染症対策（マスク着用、手指の消毒、アクリルシートの設置等）を実施し、また、混雑を避けるために参加企業数にも配慮しました。今年度は東京ビッグサイトを会場とし、企業間の距離などに配慮しながらも昨年度より約100社多くの企業に参加いただくことができました。また会場が一つのため、全体が見渡しやすく、学生たちは混雑状況を見ながら企業のブースに参加するなどして大きなトラブルもなく無事に終了することが出来ました。

学生にとって本セミナーが有益なものとなるよう、学生支援センターと理工学部事務部で計26回の事前説明会を開催し約1,400名の学生が参加しました。その影響もあり、当日参加した学生は卒業生の説明に熱心に耳を傾け、活発に質問をおこなっていた様子が見受けられました。参加した学生からは、「近

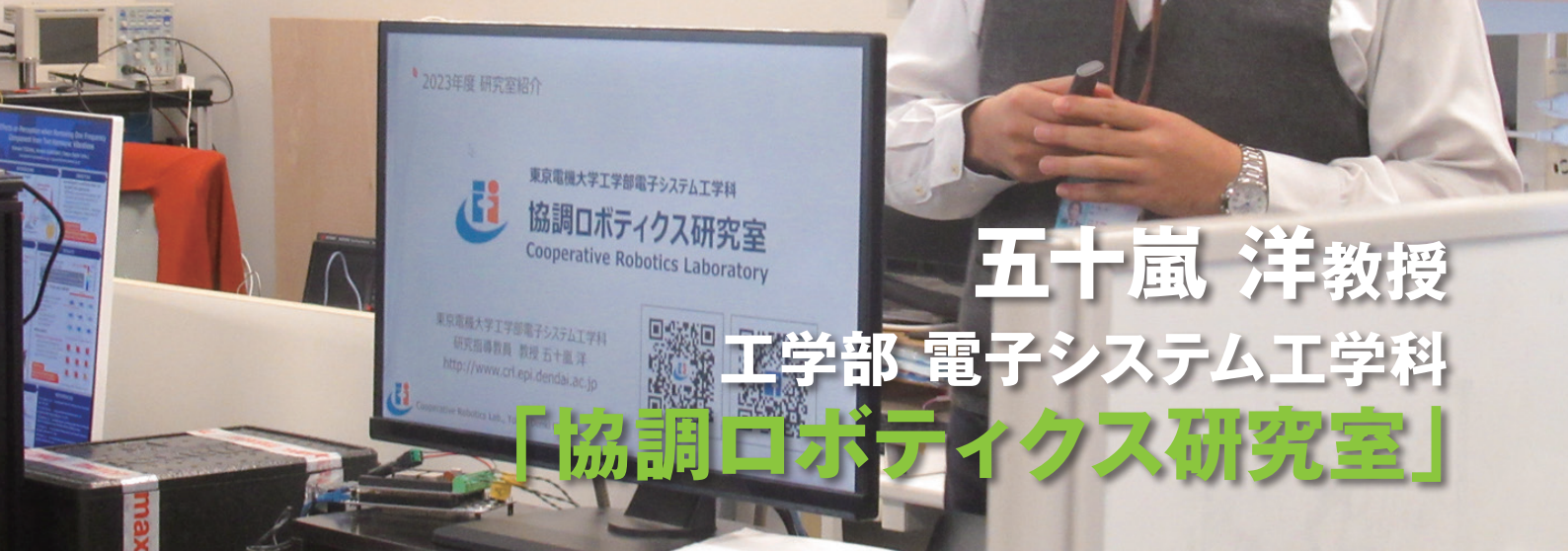
い距離間で多くの卒業生の話が聞けた」、「気になった企業が得意話を聞くことができた」などの好意的な意見が目立ちました。

一方、オンライン開催においては、学生は慣れた様子でセミナーに参加し、こちらも活発に質問が飛び交っていました。オンラインならではの「参加しやすさ」の利点を生かし今後も対面とオンラインの二つの方法で開催したいと考えています。

卒業生が活躍する企業との出会いを大切にしながら学生には自分にとって最良の進路を選択して欲しいと願っています。



今回は、工学部電子システム工学科 五十嵐教授の協調ロボティクス研究室を訪問させていただきました。「協調」をキーワードとする人工知能の応用研究に取り組んでいる研究室です。新型コロナウイルスの影響で研究室訪問も中止されていましたが、コロナも5類に移行となり3年ぶりに研究室訪問を実施することができました。学苑委員の皆さんも興味津々で、五十嵐先生と研究生の皆さんの発表を聞かれました。



五十嵐 洋教授

工学部 電子システム工学科

「協調ロボティクス研究室」

研究室の紹介

協調ロボティクス研究室は、現在5名の大学院博士課程学生、13名の大学院修士課程学生、10名の4年生、14名の3年生が所属しています。研究室のモットーは「世界でまだ誰もやっていないことを自分の頭で考えて、手を動かして形にすること」です。

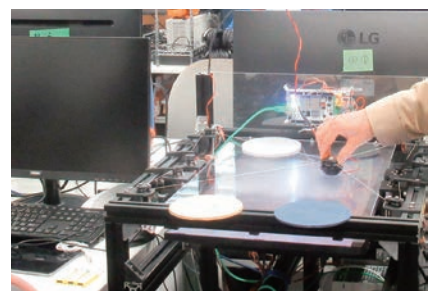
世界で自分だけのアプローチやプログラム、計算方法は教科書にもネットにも載っていませんので、研究は難しく大変です。本研究室では、仲間たちと議論をしながら、自分で見出した難しい課題に対して、少しずつ研究を進めていくことが重要です。これは究極の技術者教育といえるでしょう。大学院生を中心に、研究成果は国内外に広く発表し、学外の専門家との議論を通してさらに研究のブラッシュアップを続けています。

研究内容

近年、人工知能技術は目覚ましい発展を遂げています。チャットGPTや画像生成など現在話題になっている生成AI技術は、主にコンピュータの中の技術といえます。身近な生活で実際に役に立つ、機械の賢さを実現するためには、まだまだ研究が必要です。そこで、人工知能技術を応用して人間と機械システムが上手に協力できるシステムの開発を行っています。

今回は、以下の3つの研究テーマについて紹介します。

- ・複数の人間が協力して作業するときのチームワーク解析(発表1)
- ・先生から生徒へ力加減を教える技能伝承システム(発表2)
- ・自由に手触り感を生成できる触覚再現システム(発表3)



学生からの研究発表

発表 1

佐々木 元気さん



複数の人間が協力して作業をする場合、チームワークが重要です。チームワークはこれまで社会心理学など主に文系分野で研究されており、アンケート評価が中心でした。この研究では、このチームワークを数値として評価する研究を行っています。これにより、複数の人間のチームワークを向上させる世界初の支援システムの実現を目指しています。

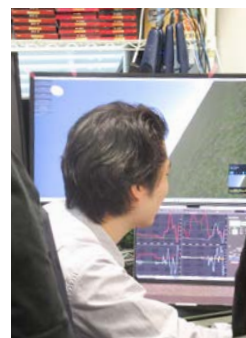


発表 2

小林 航大さん



少子高齢化が社会で大きな問題となっている中、熟練者から学習者への技術の伝承は大きな課題です。技能伝承に関してさまざまな研究が行われてきましたが、主に学習者に焦点をあてたものがほとんどでした。本研究では、いわゆる「教え上手」にするためには、どのようなアシストが有効であるかについて研究をしています。



発表 3

戸塚 圭亮さん



インターネットショッピングが一般的になっています、衣類などの購入の際の手触り感を知ることができません。物体表面の手触り感、指先の微小な振動を人間が知覚していることが知られています。そこで、実際の物体表面をこすったときの振動を記録、合成することで、さまざまな手触り感を表現できる新しいデバイスの研究を行っています。



東京電機大学の学生について

電大生の魅力は、いい意味でオタクが多いことだと思います。オタクは何か夢中になれる力です。好きなことにトコトン時間と情熱を割ける能力は、きっと将来技術者としての強みになると思います。



五十嵐 洋 (いがらし ひろし) 教授 プロフィール

2005年4月	東京電機大学 21世紀COEプロジェクト推進室 専任助手
2006年10月	東京電機大学 工学部 電子工学科 嘱託講師
2007年4月	東京電機大学 工学部 電気電子工学科 助教(A)
2012年4月	東京電機大学 工学部 電気電子工学科 准教授
2018年10月	東京電機大学 工学部 電子システム工学科 教授

工学部 電子システム工学科 教授

専門分野 人工知能、ヒューマンインタフェース、ロボット

所属学会 IEEE、電気学会、日本機械学会、計測自動制御学会ほか

東京電機大学

仲間づくり支援

近年、コミュニケーションが苦手な学生が増え、学生生活において友達がない学生が悩みを打ち明けることができないまま、退学に至ってしまうケースが見られております。そこで東京電機大学では、「大学での学生生活を充実させてほしい」また「卒業後も本学の卒業生として切磋琢磨し合える、一生付き合える仲間と出会ってほしい」という思いから、仲間づくり支援に力を入れております。

この仲間づくり支援には、①新生生に対する仲間づくり支援、②後期クラブ勧誘、③スポーツ大会、④リーダーズキャンプなどがあり、『学苑』では、年間を通して、本学の仲間づくり支援の取り組みについて、ご紹介する予定です。

今回は④リーダーズキャンプについての取り組みをご紹介します。

リーダーズキャンプ

東京千住キャンパス

埼玉鳩山キャンパス

2023年3月8日(水)に両キャンパス(東京千住キャンパス、埼玉鳩山キャンパス)にて対面(一部オンラインも活用)でのリーダーズキャンプが実施されました。

リーダーズキャンプは、次期学生団体の代表者を対象に、リーダーに必要な知識や素養を学べるプログラムを実施しています。昨年度の参加者は127名(東京千住キャンパス:東京千住93名、埼玉鳩山キャンパス:34名)の学生が参加しました。

今回のリーダーズキャンプでは、リーダーに必要な知識や素養を学んだほか、学生団体の交流の促進や日々の課外活動の活性化に資する効果的な新規部員獲得方法および日々の活動の情報発信方法の共有、課外活動を行う際の手続き方法や緊急時の対応方法の確認などを行ないました。

当日行われた、課外活動の活性化に資するグループワークでは、両キャンパスともに事前に配付したワークシートをもとに複数のグループごとに効果的な勧誘方法、情報発信方法の共有・検討を行い、その後キャンパス内で各グループより選ばれた1グループが発表を行いました。キャンパス内で共有された様々な勧誘方法、情報発信方法を最終的にはオンラインで両キャンパスを繋ぎ、情報交換を行いました。

グループワークの中では、SNSを活用した勧誘方法や情報発信の利点について、改めて認識した団体が多く、また発信方法についても団体公式のアカウントを作成し、発信するなど「新生生が正しい情報を受け取れる仕組みを作成すること」の重要性に気付いた団体も多く、積極的に情報交換を行っていました。

今年度のリーダーズキャンプは2月下旬ごろに行われる予定です。



経理部（会計担当）からのお知らせ

学費等の納入について

次年度分の学費等納入通知書（振込用紙）につきましては、それぞれ次のとおり発送いたします。

【振込用紙発送時期】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部／未来科学部／工学部／理工学部／大学院全研究科	4月上旬に前・後期分をまとめて郵送	
情報環境学部	5月中旬	10月中旬
工学部第二部	5月下旬	10月下旬

学費等の納入期限は次のとおりとなります。（納入期限が金融機関の休日にあたる場合は、その翌営業日となります。）

【学費等納入期限】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部／未来科学部／工学部／理工学部／大学院全研究科	4月末日	10月末日
情報環境学部	5月末日	10月末日
工学部第二部	6月10日	11月10日

TDU ところとからだのサポート 24

東京電機大学では、学生ひとりひとりが健康で安心した学生生活を過ごすことが出来るように、**本学学生と保証人の皆さまを対象**とした「TDU ところとからだのサポート 24」をご用意しています。

24時間電話健康相談サービス

●夜間／休日などに受診できる医療機関を教えてください等。

☎0120-304-210

受付時間 24時間・年中無休

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方々がサービスをご利用になれます。
- ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
- ※携帯電話からもご利用になれます。



メンタルヘルスの カウンセリングサービス

●大学に馴染めない。学校へ行きたくない…等。

☎0120-304-210

<https://consult.t-pec.co.jp/service/5a97d2>



受付時間

●カウンセリング受付

電話：9:00～22:00（年中無休）

WEB：24時間・年中無休（返信は数日を要します）

●面談カウンセリング受付

電話：月～金 9:00～21:00（日曜・祝日
土曜 9:00～16:00（12/31～1/3を除く）

WEB：24時間・年中無休

（受付後、日程調整のお電話をさせていただきます）

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方々がサービスをご利用になれます。
- ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
- ※その他、ご利用に際しての諸条件がございます。お電話にてお気軽にお問い合わせください。

学生厚生担当から保証人様へのお願い

～春季休業期間を迎えるにあたって～

【薬物乱用防止について】

薬物の危険は意外なほど身近に迫っています。薬物乱用の最大の怖さは、依存です。一度ダメージを与えられた脳は、薬物を使うまへの状態に戻らないと考えられています。

インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分が脳に作用して様々な不具合を引き起こします。特に成長期にある若者の脳に対して影響が強いことも判明しています。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう。

●薬物のない学生生活のために（文部科学省） https://www.mext.go.jp/content/20231218-mxt_kenshoku-000033160_1.pdf



【特殊詐欺加害防止について】

特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいいます。

怪しいアルバイトがあったら、まずは疑ってみてください。そして楽をして大金を稼げるアルバイトは存在しないことを心に刻んでください。中には割りの良いアルバイトがあるかもしれませんが、しかし少しでも怪しいと思ったら色々ネット調べてみる事です。友人や家族、先輩など周りの人に相談してみることをお勧めします。一人で決めない、悩まないが鉄則です。

●特殊詐欺加害防止 特設サイト（東京都） <https://www.kagaiboushi.metro.tokyo.lg.jp/>



「学校法人東京電機大学サポート募金」は、寄付者の意思を尊重し用途を指定できる恒常的な募金活動として、2013年4月より開始いたしました。

2023年度は「奨学金の充実」「施設・設備の充実」「課外活動への支援」「その他」の用途区分で募金活動を行い、1,042件、49,529,544円（内ご父母100件、2,547,960円）のご寄付を賜っております。（2023年12月31日現在）

皆様から温かいご支援を賜り心より厚く御礼を申し上げます。いただきましたご寄付につきましては、ご指定の用途区分に従い、有効に活用させていただきます。

引き続き皆様のご支援・お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

学校法人東京電機大学 理事長
 学校法人東京電機大学サポート募金委員会委員長
 石塚 昌昭

●学校法人東京電機大学サポート募金の寄付状況（期間：2023年4月1日～2023年12月31日）

寄付者区分		使 途	奨学金	課外活動	施設・設備	その他・指定なし	合 計
ご父母	大学	大学院	3件 45,000円	0件 0円	5件 85,000円	2件 80,000円	10件 210,000円
		工学部	4件 35,600円	4件 515,700円	14件 630,700円	13件 193,635円	35件 1,375,635円
	工学部第二部		1件 10,000円	8件 8,000円	0件 0円	3件 133,000円	12件 151,000円
		理工学部	3件 23,000円	5件 90,000円	11件 120,000円	3件 52,250円	22件 285,250円
	未来科学部		2件 40,000円	1件 10,000円	1件 15,000円	11件 301,075円	15件 366,075円
		システムデザイン工学部	1件 100,000円	3件 30,000円	1件 20,000円	1件 10,000円	6件 160,000円
	中学校 高等学校		21件 176,000円	93件 1,479,500円	132件 1,511,500円	22件 197,089円	268件 3,364,089円
		大学後援会 中学校・高等学校 PTA 関係	0件 0円	0件 0円	0件 0円	0件 0円	0件 0円
	卒業生・教職員・法人等		202件 14,060,700円	68件 2,065,778円	107件 7,293,800円	297件 20,197,217円	674件 43,617,495円
	計		237件 14,490,300円	182件 4,198,978円	271件 9,676,000円	352件 21,164,266円	1,042件 49,529,544円

寄付者顕彰制度について

学校法人東京電機大学では、寄付者の皆さまのご厚意に感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただきました金額の累計を基準とした寄付者顕彰制度を設けております。

1. 顕彰対象者選出基準
財物の寄付金額の累計が所定の基準額に達した個人
2. 顕彰内容

寄付累計額	授与する称号	顕彰者数	内容
1,000万円以上	寄付荣誉賛助員	12名	寄付者顕彰式へのご招待 学内諸行事等へのご招待 時節のご挨拶状送付（※学内関係者除く） 記念品贈呈
500万円以上	寄付名誉賛助員	17名	
100万円以上	寄付賛助員	187名	

[募金に関するお申し込み・お問合せ]

■募金事業室

Tel: 03-5284-5143

E-mail: bokin@jim.dendai.ac.jp



語学研修(短期海外留学)のご案内

東京電機大学では、多様な短期海外留学プログラムを用意しています。海外経験がない方はもちろん、外国語によるコミュニケーション能力を高めたい方、将来長期留学を考えている方にもおすすめのプログラムです。

●2024(令和6)年度 主な留学プログラム(予定) *プログラムの実施、内容、費用等については年度や世界の情勢により変更になる場合があります。

時期	国名	研修内容	研修先	実施期間	滞在	概算費用 (自己負担)
夏季	オーストラリア	オーストラリア文化研修 英語	サザンクロス大学	3週間	ホームステイ	45~55万円
	アメリカ	英語	オレゴン大学	2週間	ホームステイ	50~60万円
	アメリカ		コロラド大学ボールダー校	3週間	ホテル	70~80万円
	カナダ		ビクトリア大学	3週間	学生寮	65~75万円
	イギリス		ケンブリッジ大学ホマートン校	2週間	学生寮	100~110万円
	ベトナム		FPT大学	3週間	ホテル	25~30万円
	台湾		PBLプログラム(英語)	中原大学	3週間	学生寮
	韓国	韓国語	本学協定校	2・3週間	学生寮	25~30万円
	タイ	タイ文化研修(注1)	泰日工業大学	2週間	ホテル	25~30万円
春季	オーストラリア	英語	クイーンズランド工科大学	3週間	ホームステイ	45~55万円
	アメリカ		カリフォルニア州立大学 ロングビーチ校	3週間	ホームステイ	60~70万円
	イギリス	イノベーション& テクノロジープログラム (学部4年生・大学院生対象)	ケンブリッジ大学 ホマートン校	2週間	ホテル	100~110万円
	台湾	中国語	中原大学	3週間	学生寮	30~35万円
	フランス	PBLプログラム(英語)	フランス国立高等精密機械工学 大学院大学	1週間	学生寮	30~35万円

(注1) タイ文化研修は夏季又は春季での実施となります。

※プログラムの実施及び内容については、変更の可能性があります。

●プログラム紹介ーケンブリッジ大学ホマートン校(英語研修)

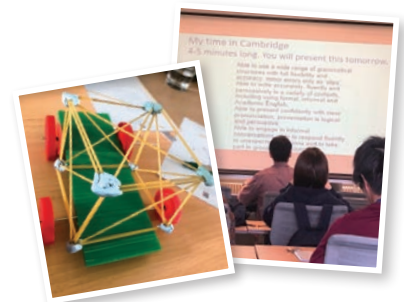
ケンブリッジ大学は世界屈指の名門大学で、31校のカレッジにより構成されています。中でも所属学生数が最も多く、敷地の広さも最大規模であるホマートン校は、ヒルズロードという高級住宅街に位置しており、充実したプログラムが提供されています。

プログラムの特徴

- (1) ディベートやディスカッション中心の英語授業
- (2) 英語で専門科目を学ぶ「イブニングレクチャー」
- (3) ケンブリッジ大学学生・大学院生との交流
- (4) キャンパス内の学生寮での生活
- (5) ロンドン・オックスフォードなどへの日帰り旅行
- (6) 参加者全員が正装で参加する「フォーマルディナー」

8:00~9:00	Breakfast in College
9:30~12:30	Class A+B: English Language Module Class C+D: Global Leadership Module: Education
12:30~14:00	Lunch in College
14:00~17:00	Class A+B: Global Leadership Module: Engineering Class C+D: English Language Module
18:00~19:00	Dinner in College
20:00~21:00	Homerton College Lecture

ある一日の時間割



●奨学金(2024年1月現在)

海外留学プログラムに参加する方に対し、海外派遣支援奨学金(給付)が支給されます。

研修総額	奨学金
7万5千円未満	研修費用全額
7万5千円以上20万円未満	7万5千円
20万円以上40万円未満	10万円
40万円以上	15万円

●問い合わせ先: 国際センター (TEL:03-5284-5208 / E-mail: tdu-inter@dendai.ac.jp)

東京電機大学後援会ホームページ

後援会のお知らせや事業紹介、父母懇談会の日程、『学苑』のバックナンバーなどを掲載しています。



ぜひご覧ください。
 今すぐQRコードからアクセス！

東京電機大学後援会



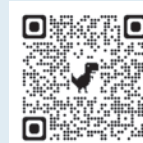
アゴラ 学園広報誌「TDU Agora」

「TDU Agora」では、毎月、本学の学生・生徒並びに教員の活躍、大学、中学校・高等学校の取り組み、イベントなど、沢山の情報をお届けしています。是非ご覧下さい！



「TDU Agora」はこちらから
 ご覧いただけます

TDU Agora



大学の事務取扱は、その内容により担当部署が分かれております。お問い合わせなどは下記の部署にご連絡ください。

学業関係 授業、試験、成績など	
●工、工2、未来、システム、情環 東京千住キャンパス事務部(教務担当)	03-5284-5333
●理工 理工学部事務部(教務担当)	049-296-0430
学生生活関係、奨学金、クラブ活動など	
●工、工2、未来、システム、情環 学生支援センター(学生厚生担当)	03-5284-5340
●理工 理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0496
就職関係 就職、アルバイトなど	
●工、工2、未来、システム、情環 学生支援センター(キャリア支援・就職担当)	03-5284-5344
●理工 理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0489

進学関係 大学院進学、学部の転部、編入学など	
●全学部 入試センター	03-5284-5151
学費関係 授業料、手数料など	
●全学部 経理部(会計担当)	03-5284-5131
国際交流関係 留学生、短期海外英語研修など	
●全学部 国際センター	03-5284-5208
後援会関係 父母懇談会など	
●全学部 後援会事務局(学生支援センター(学生厚生担当))	03-5284-5340

※工=工学部、工2=工学部第二部、理工=理工学部、情環=情報環境学部、未来=未来科学部、システム=システムデザイン工学部

後援会へのご意見はこちらへ

後援会では、東京電機大学がより良い大学となるよう活動を展開したいと考えております。

つきましては、ご子女を通学させる中で、日頃感じている問題点や要望など、率直なご意見をお聞かせくだされば幸いです。

メール gs_kouenkai@jim.dendai.ac.jp

電話 03-5284-5340

『学苑』第167号(非売品)

2024年2月発行

発行 東京電機大学後援会

発行者 松島 周平

印刷 東京アート紙行株式会社

東京電機大学後援会事務局

(学生支援センター(学生厚生担当))

Tel: 03-5284-5340 Fax: 03-5284-5391

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/tdupfa/top.html>